



2025 年 4 月 10 日

報道関係者各位

慶應義塾

## 慶應義塾大学が国内外の社会課題解決や新産業創出を目的とした イノベーションの場「Yagami Innovation Laboratory」を開設 —国際色豊かな矢上キャンパスで産官学連携・共同研究を強化—



慶應義塾大学（所在地：東京都港区、塾長：伊藤公平）は、2025 年 4 月 10 日、国内外の社会課題解決やスタートアップを通じた新産業創出といったイノベーションが起きる拠点として慶應義塾大学矢上キャンパスに「Yagami Innovation Laboratory（以下、YIL）※」を開設しました。この施設は、日本学術振興会「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」および文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」に採択されたことによって実現しています。2024 年 5 月に慶應義塾大学医学部に開設されたインキュベーションセンター（CRIK 信濃町）とならぶ施設です。

YIL はイノベーションの拠点として、人が集い、議論し、学び、挑戦する場所を提供します。開放的な空間と、ロボットの自動操縦、アプリ開発の試作に挑戦できるような常設実験室などを設け、学生の将来を後押しする教育プログラムや、起業支援と産学連携に向けた情報発信に力を入れていきます。また、これらの活動を持続させるため、共同研究や協賛企業の獲得等を通じた自立的な運営を目指します。

※矢上イノベーションラボラトリー。YIL（イール）は Yagami Innovation Laboratory の略

### ■「Yagami Innovation Laboratory」とは

YIL は、慶應義塾大学矢上キャンパス内の産学官連携棟（36 棟）増築工事を行い誕生した 2 階建ての施設です。「YIL（イール）」の愛称は、36 棟の前にある奥行 5m の細長い施設なので、うなぎ（eel）の寝床のような空間への親しみを込めています。

一面ガラス張りの開放的で、壁のないひとつながりの空間には様々な使い方や場所があり、多くの人が使ってみたくなり、居場所にしたいくなるような仕掛けがあります。また、ロボットの自動操縦、アプリ開発の試作に挑戦できるような常設実験室などを設け、学生の将来を後押しする教育プログラムにも力を入れていきます。

< 建物外観 >



< 断面 >



#### ■施設概要

所在地：神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1 矢上キャンパス

名 称：Yagami Innovation Laboratory

敷地面積：78,373.07m<sup>2</sup>

建築面積：283.95m<sup>2</sup>

延床面積：575.40m<sup>2</sup>

建物構造：鉄骨造 地上2階

公式 Web サイト：<https://yil.st.keio.ac.jp/>

< YIL 公式ロゴ >

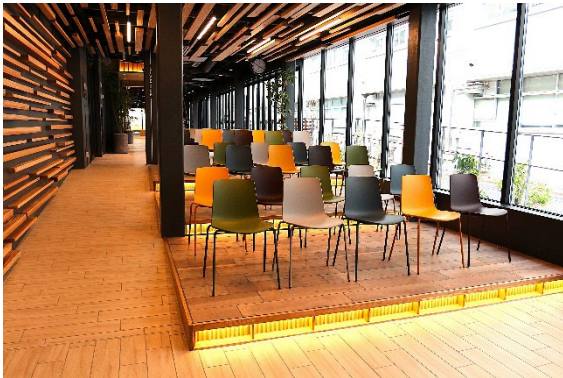


#### ■施設紹介

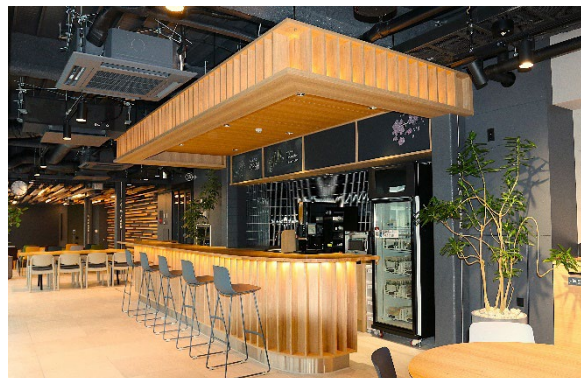
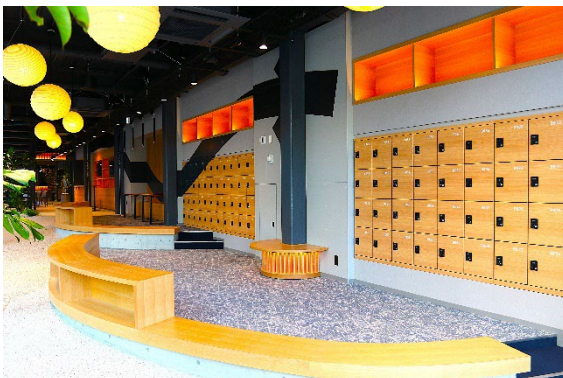
##### 【1階：「集う」】

学生や教職員が自然と集い、何か試したくなるようなしかけが詰まっています。学内外のゲストを招いてカジュアルにコミュニティ形成ができるよう、大型モニターを設置したイベントスペースや、居心地よく休憩や談話ができるオープンスペースがあります。

< イベントスペース 「LIVE HUB」 >



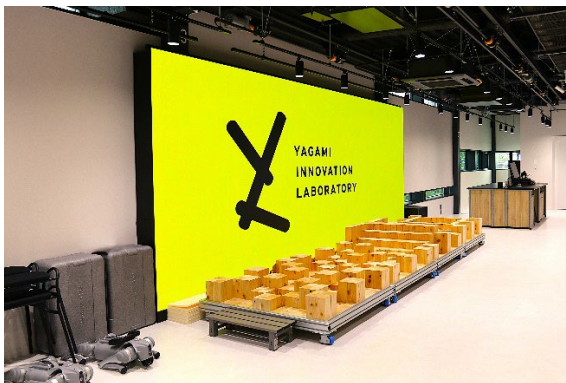
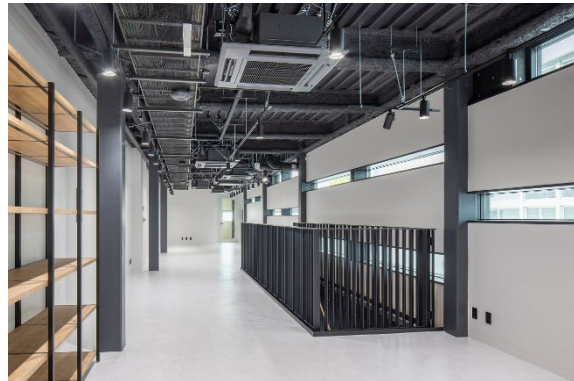
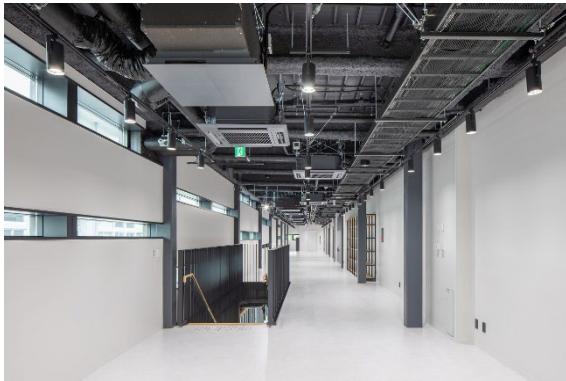
< オープンスペース 「PICNIC」・カフェエリア 「EAT&LEARN」 >



## 【2 階：「試す」】

各エリアのテーマに沿った研究機器を常設設置し、ロボット操作やアプリ開発など、学生が日常的に研究装置に触れ、気軽にさまざまな挑戦を「試す」機会を提供します。

<実験スペース 「STUDIO」・ プログラミングスペース「OPEN LOUNGE」>



## ■慶應義塾大学矢上キャンパス

慶應義塾大学日吉キャンパスから谷ひとつ隔てた丘の上に建ち、新宿の高層ビル群や富士山を見渡せる眺めのいいキャンパスです。理工学部3・4年生と大学院生が学び、数々の施設がマトリックスに並ぶ構内は理系の雰囲気にあふれています。最新の理工学教育・研究を担う多様な設備を擁し、研究室ごとに様子が異なるのも特徴です。さらに、国外研究者や留学生も多く集う、国際色豊かなキャンパスとなっています。

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/yagami.html>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、教育部、文化部等に送信しております。

・本発表資料の施設に関するお問い合わせ先

慶應義塾大学 矢上キャンパス YIL 運営推進室

TEL：045-566-1850 Email：yil-keio@adst.keio.ac.jp

・本リリースの配信元

慶應義塾広報室（友成）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

Email：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>